

おくらがはまがこども園 2月園だより

先月は大寒波が来て、園でも冬ならではの氷遊びを行いました。バケツや容器に張った氷を見て歓声を上げたり、実際に氷に触れ冷たさを感じてみたり、「どうして氷ができるの？」など自然の不思議さを味わってみたりと子ども達から色々な声が聞かれた楽しい氷遊びでした。今後もこのような子ども達を感じた「どうして？」の気持ちを大切に受け止め、一緒に考えていけるような楽しい保育を行っていきたいと思います。今月は節分もあります。泣き虫鬼、怒りんぼ鬼などみんなの心の中に住んでいる悪い鬼を追いだし、福の神をいっぱい呼び込んで今年も明るく楽しい一年となるようにしましょうね！



氷遊び



2月の行事予定

- ・ 3日(金)節分
- ・ 10日(金)お弁当の日
- ・ 15日(水)身体測定
- ・ 21日(火)お楽しみ会
- ・ 24日(金)避難訓練

☆お知らせとお願い☆

- ◎前日の夜、または登園前に持ち物の確認をお願いします。お着替え・お着替えのビニール袋・お箸など忘れ物がないか、時間がある時に子ども達と一緒に確認して覚えてもらうのもいいかもしれませんね♪
- ◎全ての持ち物に名前の記入をお願いします。
- ◎爪が伸びていると他のお友だちに怪我をさせてしまう恐れがありますので、定期的に切ってあげてください。



保健だより

感染症から自分を守ろう！

☆感染症にかかる3つの要因

①その病原体がある ②その病原体が身体の中に入る感染経路がある ③その病原体から身体を守ろうとする「免疫」が低い人がいる。

☆3つの要因をなくすための予防法

①病原体を発見して消毒する

- ◎予防したい感染症とその病原体について知り、その病原体にあった対応をすること。
- ◎どのような経路で感染するのか、感染した人が病原体を身体の外に出すのはいつなのか等を知ること。
- ◎消毒をする時は、病原体に合った消毒剤を選び正しい方法で使用すること。

②感染経路を断つ

- ◎飛沫感染や空気感染の予防の為、マスクをつけたりうがいをしたりする。
- ◎部屋の空気の入替えや乾燥しないように湿度を保つ。
- ◎接触感染や経口感染を予防するために手洗いを習慣にする。



③感染する可能性のある人を減らす

- ◎その病原体に対して免疫を持っている人は感染や発症を防ぐことができるので、免疫をつくる為に「ワクチン」を接種することが有効です。
- ◎感染予防には自分が感染しないということと、他の人に感染を広げないということが大切です。
- ◎もし感染してしまったら、治療のためには勿論、他の人にうつさないためにも原因を知る必要があるため、できるだけ早く病院を受診しましょう。また、症状が治まるまで学校や会社を休むことも重要です。

※感染症の治療には抗菌剤や抗ウイルス剤等の薬が使われます。病原体である微生物の種類によっては使われる薬は違います。薬が効かない病原体もあり、「対症療法」として症状をやわらげることもできない場合もあります。



凧揚げ

